

「東京2020大会に向けたマスギャザリング 災害対策セミナー」の開催について

1 趣旨

東京都では「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を控えており、競技会場やその周辺地域におけるマスギャザリング災害が発生した場合の基礎知識を学ぶことを目的として、都内全二次保健医療圏において、計12回のセミナーを行う。

2 講師

東京DMA T (東京都災害医療派遣チーム)インストラクター(各回6名の講師が出講)

3 受講対象者等

都内医療機関の医療従事者

※受講希望者が多数となった場合には、開催二次保健医療圏内の受講希望者を優先する。

4 プログラム

別紙1のとおり

5 開催日時等

別紙2のとおり

6 都内医療機関への周知方法

福祉保健局から都内全病院及び東京都医師会へ依頼文を発出するとともに、診療所については、地区医師会経由で周知済み。

7 参加申込み

別添えのセミナー申込書により、開催日の前日までにFAXにて受付を行う。

8 事務局

東京都福祉保健局医療政策部救急災害医療課災害医療担当

別紙1

東京2020大会に向けたマスギャザリング災害 対策セミナー

～東京オリンピック・パラリンピックに向けて～

プログラム（2時間30分）

実施時間 ※	内容	担当
18:30～18:32	開会	東京都福祉保健局
18:32～18:35	あいさつ	東京都福祉保健局災害医療担当課長 （各医療圏）の代表者等
18:35～18:45	東京DMATが講義を担当する 意義について	担当講師または東京都福祉保健局
18:45～19:05	医療・救護体制の実際	担当講師
19:05～19:25	大規模イベントのリスク	担当講師
19:25～19:45	想定される事態と最低限の決 まりごと	担当講師
19:45～20:05	CBRNEの基本対処法	担当講師
20:05～20:10	休憩	
20:10～20:30	爆傷と銃創	担当講師
20:30～20:50	ターニケット（実習）	担当講師
20:50～21:00	質疑応答	
21:00	閉会	

※西多摩二次医療圏の開始時間は19時、区西部二次医療圏の開始時間は14時。

終了時間はそれぞれ21時30分、16時30分。